

地域防災



災害現場で活躍する消防団員

理解と認識を

消防団に対する認識は、まだまだ十分とはいえません。特に、最近では青年層で消防団に加入する人が少なくなってきたように見受けられます。消防団員は、地域の災害に対処するため、日夜責任と誇りを持って活動しています。地域の皆さんも、各集落の団員が活動を行うにあたり、おしめない協力ができるような雰囲気づくりが必要ではないでしょうか。今後も、消防団に対し、今

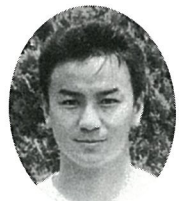
まで以上の理解と認識を深めていただきたいと思います。

Q & A

Q 消防団に入団するには、どのようにしたらいいでしょうか。

A 各分団部(集落)の部長に申し込みをして下さい。

●くわしいことは、役場総務課 ②4 1211へお問い合わせ下さい。



第7分団第2部(木戸) 22歳
大木 幹夫

団員としての自覚を持つ

消防団に加入して、1年4ヶ月がたちましたが、この間を振り返ると、何もわからないまま過ぎてしまったような気がします。これからは、消防団員として自覚を持ち、消防団という名をけがすことがないよう一生懸命頑張っていきたいと思えます。



消防団長
石川 實

郷土愛護の精神をもつて

現在、消防団員は436人で、日夜郷土愛護の精神と勇猛果敢な心意気を持って、消防使命達成のため、努力を続けているところであります。

しかしながら、消防団をめぐる社会環境は、地域住民の職任分離の進行等により、大きく変容しています。このため、特に消防団に入団する団

員が少なくなってきたり、多数の動員を必要とする大規模災害時に、対応出来なくなる恐れがあります。以上のようなことから、町民の皆様の消防団に対する、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

第29回

消防操法大会の結果

成績

●ポンプ自動車の部

- 1位 第7分団第3部(関) 指揮者 大木政美
- 1番員 渡部孝一
- 2番員 鈴木正義
- 3番員 向後隆仁
- 4番員 椎名雄一
- 2位 第8分団第4部(辻)

●小型ポンプの部

- 1位 第7分団第4部(白磯) 指揮者 向後正一
- 1番員 向後和彦
- 2番員 向後 満
- 3番員 川野 等
- 2位 第7分団第1部(長塚)
- 3位 第3分団第4部 (小川台)
- 4位 第8分団第2部 (尾垂五区及び六区の一部)
- 5位 第2分団第3部(二又)
- 6位 第2分団第1部(新井)

●ポンプ自動車の部(個人)

- 最優秀指揮者 大木政美(関)
- 1番員 藤田道明(橋場)
- 2番員 鈴木基之(辻)
- 3番員 林 庄一(古屋)
- 4番員 椎名雄一(関)
- 小型ポンプの部(個人)
- 最優秀指揮者 伊藤正宏
- 1番員 林 誠一 (尾垂五区)
- 2番員 向後 満(白磯)
- 3番員 川野 等(白磯)